

へいじろう

HEIJIRŌ









TANEGASHIMA
MEDICAL CENTER
種子島医療センター

2021 夏
令和3年8月1日
第58号



日本の水浴場 88 選 浦田海水浴場 (撮影:リハビリ室・當房紀人)

もくじ

-  P1 ~ P2…脳神経外科・駒柵先生より“血栓回収療法”について
-  P3…オンライン面会のご案内
-  P4…リハビリ室より肩こり予防体操の紹介
-  P5…鹿児島県医師会会長賞(看護業務功労賞)受賞
七夕訪問・院内保育所作品
-  P6…診療予定表
-  P7…新入職員紹介／編集後記

脳神経外科 駒柵 宗一郎先生より

血栓回収療法 について



駒柵 宗一郎先生

- 専門分野
- 脳神経外科全般
- 専門医
- 日本脳神経外科学会専門医
- 所属学会
- 日本脳神経外科学会
- 日本脳神経血管内治療学会

当センターの脳神経外科は、令和2年10月から常勤医師による診療を再開し、鹿児島大学病院と鹿児島市立病院と連携を行いながら外来診療を行っています。

脳神経外科領域の疾患には、脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷、機能的神経疾患といった様々な疾患があり、それぞれの疾患に対して診療を行っており、脳血管障害（脳出血、くも膜下出血）、頭部外傷（急性硬膜下血腫、硬膜外血腫など）の救急疾患の外科的手術にも対応しています。入院時よりリハビリテーション室と連携し、急性期から回復期リハビリテーションの提供をスムーズに行っていることも当センターの特徴です。今回は特に迅速な治療を必要とする脳梗塞、またそれに対する治療である血栓回収療法についてお話しさせていただきます。

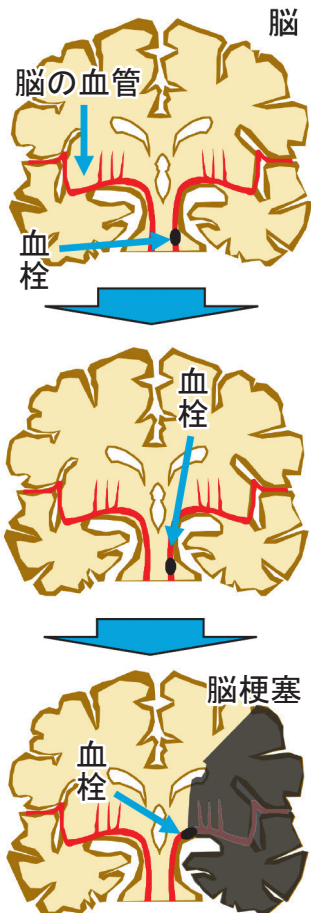
初めに

脳梗塞とは脳の血管が詰まり、脳が死んでしまう病気のことを言います。脳は一度死んでしまうと回復することはないので、手足が動かないなどの後遺症が残り、ひどい場合は寝たきりとなってしまふことがあります。脳梗塞を発症してもすぐ病院に来ていただければ、血栓回収療法と言う治療を受けて元通りに戻れる可能性があります。

しかし、時間が過ぎてしまうと手遅れとなってしまい、治療をうけることができなくなってしまう可能性があります。片方の手足が動かない、ろれつが回らないなどの症状に気がついたらすぐに救急車を呼ぶ必要があります。

脳梗塞について

脳の血管に血栓（血の塊）が流れていき、詰まることで脳に血液が流れなくなり、脳に血液が流れなくなると酸素が脳に供給されず、脳の組織が徐々に死んでいきます。脳が死んでしまうとその部位が支配している機能が失われ、手足が動かない、言葉が出ないなどの症状が後遺症となってしまいます。



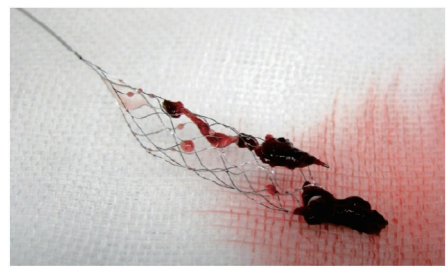
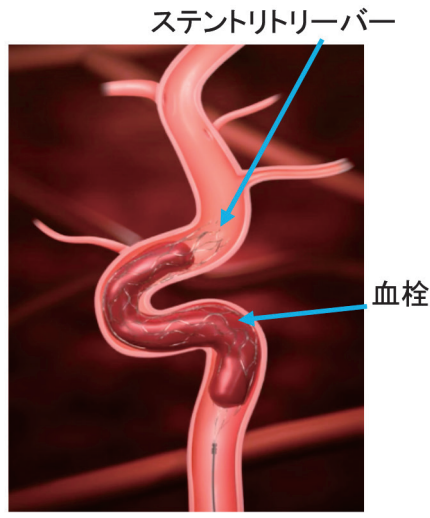
脳梗塞の治療について

脳梗塞は、脳が死んでしまうと治療法はありません。重要なのは脳が死んでしまう前に急いで血栓を取り除き、血管に血液を流してあげることです。血栓を取り除く方法として①薬で血栓を溶かす方法と②カテーテルで血栓を取り除く方法の2つがあります。

薬で血栓を溶かす血栓溶解療法という治療方法はtPA（組織プラスミノゲンアクチベーター）という薬を点滴で投与します。脳梗塞発症から4時間半以内であればこの治療を受けることができます。

もう一つの、カテーテルで血栓を取り除く方法のことを血栓回収療法と言います。血栓回収療法は脳梗塞発症から24時間以内であれば治療を受けられる可能性がありますが、治療を受けるのが早ければ早いほど症状が良くなる可能性が高くなります。

実際の方法としては、太ももの付け根の血管を針で刺してカテーテルを挿入し、そこから血栓で詰まっている脳の血管までカテーテルを誘導します。カテーテルの中にステントリトリーバーという金属の網状の器具を挿入し、詰まっている血管まで誘導し、血栓にステントリトリーバーを絡ませて体外に取り除きます。



ステントリトリーバーによって回収された血栓

脳梗塞の症状

t-PAによる血栓溶解療法、血栓回収療法いずれも、治療を受けられる時間としてはそれぞれ発症から4時間半、24時間以内と制限時間があります。さらに言うと、制限時間内であればいつでも良いわけではなく、後遺症を遺さないためにはできる限り早く血栓を取り除く必要があります。そのためには脳梗塞を疑う症状を知る必要があります。脳梗塞を疑う症状には下の表のように、①顔の麻痺、②手足の麻痺、③言葉の障害の症状があります。

脳は左右に分かれており、それぞれが反対側の顔、手足の動きを支配しているのです。どちらかの脳が脳梗塞になれば、その反対側の顔、手足が動かなくなります。



顔の麻痺は片方の口角が下がっていることで気がつくことができます。手の麻痺はバンザイをしてみることで気づくことができます。顔の麻痺があるためにろれつが回らなくなったり、言葉が話せなくなったりする言語の障害が起こります。このような症状に気がついたらすぐに救急車を呼んで病院に行き、検査を受ける必要があります。

血栓回収療法の術中画像



術前：血管が閉塞している



術後：血管が再開通している

当院では、脳神経血管内治療学会から認定を受けた脳血栓回収療法実施医が常駐しており、24時間、365日、脳梗塞の治療が可能です。片方の顔、手足が動かない、ろれつが回らないなどの症状に気がついたら様子を見ずにすぐに救急車を呼んでください。いきなり救急車を呼ぶのをためらわれるのであれば、当院脳外科にご連絡、ご相談いただければ対応させていただきます。脳梗塞の治療は時間が勝負です。いつでもご連絡ください。よろしくお願いいたします。

何かへん……おかしいな……もしかして……脳卒中…?!

Check! FAST!!

Face 顔の麻痺	Arm 腕の麻痺	Speech 言葉の障害
顔の片側が下がっているか？	両腕に力が入らないか？	言葉が通じないか？
顔の片側が赤い・青い・腫れているか？	両腕が麻痺しているか？	言葉が通じないか？

脳卒中は治療の遅れが命にかかわる病気です！

症状に気づいたら発症時刻を確認してすぐに119番を!!

119 救急電話

日時です!!

平成22年度循環器病研究開発費「新しい脳卒中医療の開発と均てん化のためのシステム構築に関する研究」班作成（国立循環器病研究センター提供）

オンライン面会のご案内

【入院患者様との面会】



【方法】

※スマートフォン・タブレットを使用。
※LINEアプリを使用したビデオ電話。

【時間】

※月～土 14時～16時（日、祝日を除く）。
※1回の通話時間 10分以内。
※通信機器取り扱いのため、スタッフが同席。

【完全予約制】

※ご予約は、希望日の2日前まで。
※当日のご予約は受け付けておりません。

① 右のQRコードを読み込み、LINEアプリで「種子島医療センター面会」を友達追加。

② 「種子島医療センター面会」のトークに次の項目を送る。

患者様の氏名・生年月日・ご家族の氏名
患者様との続柄

③ 病院へ連絡し、オンライン面会の予約をする。
【注意】LINEアプリでの予約は受け付けておりません。

※電話番号：0997-22-0960

受付時間：平日 9時～16時

④ 予約時間になりましたら、病院よりLINEのビデオ電話を発信。

予約時間10分経過しても連絡がない場合は、病院代表番号へお電話ください。



【注意事項等】

※機器のトラブルや通信状況等の理由により、予期せぬ理由により中止させて頂く場合がございます。

※オンライン面会専用のLINEアカウントです。病院への連絡は、お電話でお願いします。

※ご利用に伴い通信料が発生します。Wi-Fi環境でのご使用をおすすめします。

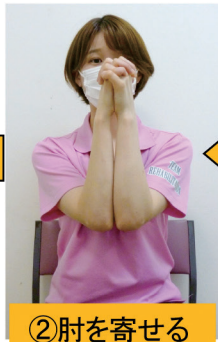
“肩こり予防体操” の紹介です

体の中でもっとも大きく動く肩関節。体操でこの関節を柔軟にしましょう。

肘合わせ



①指を組む



②肘を寄せる



③力を抜く

- ①お祈りをするよ
うなポーズ。
- ②指を組んだ状態
で左右の肘が触れ
るところまで肘を
寄せ、3秒キープ。
- ③パツと力を抜いて、
肘を開きます。

肩を抱きしめ
腕上げ下げ



①左右の肘を重ねる



②肘を上げる



③元に戻す

下の肘で持ち上げる
ようにします

- ①両腕で自分を抱きしめ、
左右の腕の肘を重ねます。
- ②両肘を顔の前に来るよ
うにグツと持ち上げます。
- ③力を抜いて元に戻し、
腕を変えて同様の動作
を行ないます。

肩を抱きしめ
からだひねり



①左右の腕をまわす



②肘を重ねる



③からだをひねる

両肘を重ねる

- ①自分の体を抱きしめます。
- ②両肩を深くつかみます。
- ③顔を後に向けて体をひねり
10秒静止。反対側も同じ
ように行ないます。

肩の上げ下げ



- ①少し胸をそらし加
減で両肩を上げます。
- ②両肩を上げたら、ス
トンと前方に落とす
ように力を抜きます。

腕や手を使う動作と関
連している肩関節を、大
切にしましょう。
(作業療法士 中森純香)

鹿児島県医師会会長賞

看護業務功労賞を受賞されました

令和3年7月27日(火)、看護業務功労賞の表彰式が行われました。
これは、長年にわたり医療機関に勤務され、地域医療の推進に貢献された方々に贈られるもので、当院より園田満治さん、大谷清美さんが表彰されました。



園田満治さん

園田さん、大谷さん、受賞おめでとうございます。これからも島民の皆さまのために、皆で頑張ります。

(地域医療連携室 加世田和博)



大谷清美さん

“七夕訪問”



“院内保育所作品”



院内保育所の子どもたちも七夕の作品を作ってくれました



みんなの願いごとが叶いますように…

(地域医療連携室 加世田和博)

最後に「コロナに負けずお仕事がんばってください！」とエールの言葉をいただきました。ありがとうございました。



令和3年7月7日(水)に、めいろうこども園の子供たちが、2年ぶりに来院され、大きな七夕飾りと歌のプレゼントをくださいました。可愛い歌声で患者さんやスタッフ共に楽しいひと時を過ごすことができました。

外来担当医表

令和3年8月1日現在

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00 ~ 12:30	島田／松本	高尾院長 島田／竹内	島田／窪菌／伊集	窪菌／松本／伊集	島田／伊集 松本（予約のみ）	会長／島田 当院常勤医師
	14:00 ~ 17:00	島田／伊集	島田／伊集			島田／伊集	島田／当院常勤医師
循環器内科	9:00 ~ 12:30	田上理事長 鹿児島大学より	田上理事長	中央病院より		田上理事長 鹿児島大学より	
外科	9:00 ~ 12:30	濱之上		濱之上／出先	濱之上	出先	
	14:00 ~ 17:00						
午後は、手術により休診になることがあります。事前に受付へご確認ください。							
整形外科	完全予約制	前田／三重／里中	前田／三重／里中 (一人は、交替で公立HPへ)	前田／三重／里中 ※初診のみ※	前田／三重／里中	前田／三重 鹿児島大学より (不定期)	
						鹿児島大学より	
脳神経外科	9:00 ~ 12:30	駒柵	駒柵	駒柵	駒柵	鹿児島大学より	鹿児島大学より(要予約) 鹿児島市立病院より(不定期)
眼科	9:00 ~ 12:30	田上純真 ※午後手術により 休診の場合あり	田上純真	田上純真 ※午後手術により 休診の場合あり	田上純真	田上純真	田上純真(コンタクト外来) ※休診の場合あり
	14:00 ~ 17:00						
小児科	9:00 ~ 12:30	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山 (代診の場合あり)
	14:00 ~ 17:00						

午前の受付時間 ⇒ 11時30分まで。 午後の受付時間 ⇒ 16時まで。

医師不在や手術等による休診。診療時間及び、医師変更の場合もございます。(詳細は受付へお問い合わせ下さい)

専門外来日程表

令和3年8月1日現在

診療科	診療日	受診方法	医師派遣元
泌尿器科	毎週 月	予約なしでも可	鹿児島大学病院
	第1・3 火(午前)	要予約	
耳鼻咽喉科	毎週 火/水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
皮膚科	毎週 水 金(午前) / 土	予約なしでも可	鹿児島大学病院
腎臓内科	毎週 水/木(午前)	要予約	種子島医療センター
消化器内科	毎週 火/木(午前)	要予約	種子島医療センター
呼吸器内科	毎週 水/土	要予約	鹿児島大学病院
糖尿病内科	毎週 月/水/金	要予約	種子島医療センター
神経内科	毎週 火	要予約	鹿児島大学病院
血液内科	月に2日 水(不定期)	要予約	いづろ今村病院
心療内科	第1・3 金/土	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4 土		
循環器内科 (ペースメーカー)	第3 土(不定期)	要予約	鹿児島医療センター
肝臓内科	第1~4 土	要予約	鹿児島大学病院
禁煙外来	毎週 月(午後)	要予約	種子島医療センター
ペインクリニック	月に2日 月	要予約	鹿児島大学病院
小児発達外来	第1・3 金(午前)	要予約	種子島医療センター

診療日に変更がある場合もございますので、詳細は受付までお問い合わせ下さい。

新入職員紹介



4階病棟看護助手のこいど さき小井土 紗希です。
出身地：種子島
趣味・特技：ドライブ・バレエ
よろしくお祈いします。



作業療法士の上村 かみむら ゆきこ有希子です。
出身地：奈良
趣味・特技：旅行・Zumba
初心にかえって頑張ります。よろしくお祈いします。



2階病棟看護助手のやまぐち まなえ山口 真菜恵です。
出身地：種子島
趣味・特技：寝ること
よろしくお祈いします。



4階病棟看護助手のやまぐち まき山口 真希です。
出身地：種子島
趣味・特技：絵を描くこと
皆で仲良くやっけていけたらと思います。
よろしくお祈いします。



リハビリ助手のにしだ めぐみ西田 芽生です。
出身地：西之表市 現和
趣味・特技：料理・卓球
専門学校で学んだ事をいかながら、
この職場で頑張りたいと思います。

誌名「へいじろう」の由来
種子島では飛魚のことを「とつび」と呼び、その小型のものは「へいじろう」と呼ばれています。
種子島医療センターでは、年報「飛魚」を年1回発刊し、院外広報誌「へいじろう」を年4回発刊しています。

へいじろう記事募集のお知らせ
へいじろうでは、記事を募集しております。載せて欲しいという原稿や、書いてほしい記事の要望など、何でも結構ですので、編集部員まで御一報ください。
《編集部員》
吉村祐佳里（リハビリテーション室）
中森純香（リハビリテーション室）
加世田和博（地域医療連携室）
坂口健（地域医療連携室）

《編集部より》
梅雨が明け夏本番となりました。暑い日が続いておりましたがいかがお過ごしでしょうか。屋外にいるときはもちろん、室内にいるときでも、水分を十分に取って熱中症に注意しましょう。▼今年には57年ぶりに自国開催される東京オリンピックが1年遅れで開催されました。種子島でも聖火ランナーが西之表市の街を駆け抜け、オリンピックの開催を盛り上げてくれました。コロナ対策が行われる中での開催となりますが、テレビの前でオリンピックを楽しみましょう。▼コロナワクチンの接種も進み、1日でも早くコロナウイルスの終息を願うばかりです。
（リハビリテーション室 吉村祐佳里）

社会医療法人義順顕彰会



種子島医療センター

理事長 田上寛容

病院長 高尾尊身

〒891-3101

鹿児島県西之表市西之表7463

TEL (代) 0997-22-0960

FAX (代) 0997-22-1313

E-mail;master@tanegashima-mc.jp

HP;http://www.tanegashima-mc.jp/

種子島医療センター 理念
島民の皆様に愛され
信頼される病院

私たちは、思いやりの心と
技術を研鑽する真摯な姿勢で
豊かな地域医療の向上に努めます。